



▲市の重要無形民俗文化財「奈川獅子」

文化遺産を後世に

3月11日奈川にて



令和5年3月1日 現在
総世帯数 8,098世帯
総人口 17,327人
男 8,620人
女 8,707人

**芳川地区
地域づくりセンター**
☎58-2034

芳川出張所
☎58-2034

芳川公民館
☎58-2034

芳川福祉ひろば
☎57-0168

※芳川地区地域づくりセンター、
芳川出張所、芳川公民館へのご
連絡は同じ番号となります。

奈川との交流。
今回のテーマは、伝統の継承です。
芳川では、野溝の箆(ほうき)づくりを次代につなぐ事業が本格化しています。一方、奈川では、市の重要無形民族文化財「奈川獅子」と祇園囃子(ぎよんばやし)が文化庁の「地域の伝統行事等のための伝承事業」に採択され、その継承に地域をあげて取り組んでいます。

この程、「ふるさと奈川をおこす会」が奈川文化センターの改修完成記念に、この伝統行事を多くの皆さんに楽しんでもらうイベントを企画。芳川から32名が参加しました。

祇園囃子は、子安諏訪神社の神輿の巡行にあわせて奏でられる囃子行列で、奈川獅子は、寄合渡(よりあひど)集落の天宮大明神のお祭りで奉納される舞です。

獅子舞は、5つのシーンからなり、大獅子と獅子捕りの格闘に、天狗も加って繰り広げられる迫力満点の舞で、会場からは大きな拍手が送られていました。



▲奈川獅子



▲奈川文化センターには多くの皆さんがお越しになりました。

▲祇園囃子

地区生活支援員と公民館でコラボして、新しい学びの機会創出のため企画。

1月は苔玉づくり、樹脂粘土マグネットづくり、2月には本場中国の肉まんづくり、籐のお皿・かごづくりを実施。

3月は大名町の田立屋さんから講師を招いた手のお手入れ講座、そして4月、入園者のためのグッズ製作お手伝い講座の計6講座を実施しました。

さらばコロナ!? 新規講座がラインアップ

1月〜3月にかけて、コロナの状況が落ち着きを見せていたため、新規の講座を企画、実施しました。



▲苔玉づくり



▲樹脂粘土マグネットづくり



▲籐のお皿・かごづくり



◀手のお手入れ講座



◀本場中国肉まんづくり

Vol.6

村井駅舎 ただ今建設中

完成予想パース

青空をバックに、駅舎の骨組みが徐々に出来上がってきましました。

前号の西側に続き東側にも新たに鉄骨がお目見え。完成が待ち遠しいですね。



撮影:昭和52年頃



撮影:令和5年3月3日

県道町村白川村井停車場線

村井駅前から善光寺街道村井宿を横断して国道19号線に出るには、狭い通称小池道しかなかった。昭和52年ころ広い直線道路が開通して、渋滞が緩和された。まだ建設途中である。

道路が整備されて新しい街並みになり、交通量も増えていく。左下の側溝のふたは建設当初のままであろうか？

芳川の今昔物語

村田 正幸

第41話

館報編集委員 募集中!

芳川公民館では、隔月で発行されるこの「よしかわ公民館報」の編集委員を、随時募集しております。

仕事内容

2カ月に1回、年に6回発行される、地区版公民館報の編集・取材・製作等を行ういただきます。

月に1度、火曜日に編集会議に参加いただきます。

また、各町会内や学校行事等のイベント取材もお願いする場合があります。

応募条件

特にごさいませんが、芳川が好き、取材・記事書きが好き、カメラが好き、方、ぜひお声がけください。

報酬

基本ボランティアですが、少しあります。

連絡先
芳川公民館
☎58-2034